

# 無電柱化により電柱倒壊による道路閉塞が防止され、緊急輸送道路の防災性が向上（大阪府岸和田市）

事業者：大阪府



【事業箇所（現況）】



【倒壊した電柱で塞がれてしまった道路】  
（H30年 台風21号による被害）



【整備完了イメージ】



## 対策名：No.144 市街地における電柱に関する緊急対策

### 事業名：主要地方道 岸和田港塔原線 電線共同溝事業

- ポイント**
- 電柱倒壊による道路閉塞等の被害を防止する無電柱化を実施
  - 無電柱化により電柱倒壊による道路閉塞を未然に防ぎ、大規模災害時の被害の軽減を図るとともに、救急救命・復旧活動に必要な交通機能を確保

#### 地域の概要・課題

当該事業区間は、駅や市役所などが集積する市街地であり、大阪府広域緊急交通路の重点14路線である国道26号と災害拠点施設等を接続するアクセス道路になっています。また、岸和田市が定める災害時の避難道路や、バリアフリー基本構想に基づく特定道路になっていることから、電柱倒壊による道路閉塞等の被害を防止し、安全・安心な通行機能を確保する必要があります。

※大阪府広域緊急交通路：災害時に応急活動を迅速かつ的確に実施するための道路として、大阪府地域防災計画に位置づけられた道路

#### 事業の概要

災害時の道路ネットワークの確保や安全で安心な歩行空間の確保の観点から、3か年緊急対策として市街地における電線共同溝を推進します。

#### 【見込まれる効果】

電柱がなくなることで、倒れた電柱により道路がふさがれる恐れがなくなり、災害時の救助や支援物資の輸送等を迅速に行うことができます。

また、倒れた電柱による家屋等損傷の被害や、配線の寸断による停電の発生も回避できます。



【H30台風21号による電柱倒壊の例】